



厚生労働省委託事業：感染症危機管理リーダーシップ人材育成事業
令和7年度 感染症危機管理リーダーシップ研修(長期)
開会式が4月17日に執り行われました
(寄稿)危機管理・運営局 企画調整部 上級研究員 佐藤 瞳



令和7年4月17日（木）、国立健康危機管理研究機構にて「感染症危機管理リーダーシップ研修（長期）」の開会式が開催されました。滋賀県および神奈川県から1名ずつ、合計2名の研修生を受け入れました。

感染症危機管理リーダーシップ研修とは？

将来の感染症危機時に、地域における対応でリーダーシップを発揮できる人材を育成することを目的に、地域の感染症危機管理においてリーダーシップを発揮できる人材に求められる能力（コンピテンシー）を習得するプログラムとなっています。

コンピテンシー： リーダーシップ系統

大項目	中項目	説明
感染症危機において、迅速に戦略と方針を決定し、実行する能力	戦略策定・意思決定する能力	大勢の観望から状況を把握し、時間と情報に基づいた正確な意思決定の下で、緊急事態を把握、対策の迅速な決定と実行し、意思決定の責任を担う能力
	課題を明らかにし解決する能力	課題を明らかにし、危機時の状況変化に応じて解決する能力
	合意形成に導く能力	関係機関や関係者の間で合意形成やワークロードを推進し、組織内外の意見の対立を調整、解決し、合意形成に導く能力
感染症危機において、人材・組織を管理する能力	リスクコミュニケーション能力	外部（住民、関係機関）及び内部（組織内）に対して、リスク認知を共有し、適切な対応やサポートを促す能力
	組織を管理・指揮する能力	様々な組織の特性や活動の理解し、適切なチームを構築し、目的・目標を共有し、チーム内の対立や問題を解消し、組織の能力を最大限に発揮し、危機に際しては、組織の能力を最大限に発揮する能力
	人材を育成する能力	感染症危機時に対応できる人材を育成する能力、また適切な能力開発の機会を提供する能力
感染症危機における自らの行動・意思決定を調整し、判断する能力	自己を分析・認知・管理する能力	平時に実施した自己分析やチームの分析結果を基に、認知を維持する能力（自己分析・自己認知・危機時の対応能力、危機時の意思決定能力、危機時の意思決定能力）
	自己を分析・認知・管理する能力	自身の行動の特性を認識し、他者にも影響を及ぼす能力、自己を制御する能力
	共感力・社会性	他者の感情や行動を理解し、適切な対応や意思決定を支援し、良好な関係を築く能力
感染症危機において、戦略や方針に繋がる能力	的確な情報を求め、伝達する能力	必要な情報を求め、伝達する能力、危機時に必要な情報を伝達する能力
	分析・評価した情報を解釈する能力	分析・評価した専門的知識や情報を適切に解釈し、またリスクを認識し、地域の準備を高める能力

※令和5年度厚生労働科学研究（国士班研究（23HA2016））で作成したコンピテンシー案を踏まえて、厚生労働省が再定義

コンピテンシー： 専門性系統

項目	説明	要件
公衆衛生総論	公衆衛生に関する概念や概念を理解していること	公衆衛生に関する概念や概念を理解していること
疫学	サーベイランスの仕組みや、疫学に関する概念や概念を理解していること	サーベイランスの仕組みや、疫学に関する概念や概念を理解していること
行政	行政法、制度や、地域の危機管理における医療機関の役割や概念、及びそれに基づく組織の在り方、役割を理解していること	行政法、制度や、地域の危機管理における医療機関の役割や概念、及びそれに基づく組織の在り方、役割を理解していること
感染予防	感染予防に関する概念や概念を理解していること	感染予防に関する概念や概念を理解していること
検査	検査に関する概念や概念を理解していること	検査に関する概念や概念を理解していること
行動科学	地域の危機管理において必要と、地域住民の特性理解、行動変容の促進、行動科学に関する概念や概念について理解していること	地域の危機管理において必要と、地域住民の特性理解、行動変容の促進、行動科学に関する概念や概念について理解していること
リスクコミュニケーション	リスクコミュニケーションの概念や概念を理解していること	リスクコミュニケーションの概念や概念を理解していること
統計・データサイエンス	統計に関する概念や概念を理解していること	統計に関する概念や概念を理解していること
診断・治療	診断・治療に関する概念や概念を理解していること	診断・治療に関する概念や概念を理解していること
疫学	疫学に関する概念や概念を理解していること	疫学に関する概念や概念を理解していること
検査	検査に関する概念や概念を理解していること	検査に関する概念や概念を理解していること
臨床研究	臨床研究に関する概念や概念を理解していること	臨床研究に関する概念や概念を理解していること
平時の機能整備	平時における対応を支援し、管理する地域の人的・物的資源の整備状況、意思決定支援等に関する概念や概念を理解していること	平時における対応を支援し、管理する地域の人的・物的資源の整備状況、意思決定支援等に関する概念や概念を理解していること
有事の組織管理	有事において、管理する組織や管理する組織、プロダクトの管理状況、人的・物的資源の整備、危機管理対応を行う際の組織の整備、専門人材が活動できる組織の運営、活動にあたっての組織管理に関する概念や概念を理解していること	有事において、管理する組織や管理する組織、プロダクトの管理状況、人的・物的資源の整備、危機管理対応を行う際の組織の整備、専門人材が活動できる組織の運営、活動にあたっての組織管理に関する概念や概念を理解していること
情報管理	地域の危機管理における情報管理の整備状況について必要と、データサイエンス、その活用方法を理解していること	地域の危機管理における情報管理の整備状況について必要と、データサイエンス、その活用方法を理解していること

※令和5年度厚生労働科学研究（国士班研究（23HA2016））で作成

令和7年度研修生

小林 亮太 滋賀県 東京本部



この研修を通して健康危機管理に関する知識を深めるとともに、行政や医療機関など多様な各所の関係機関などとの調整・マネジメントといった現場で日々求められるスキルの習得に努めてまいりたいと思います。

森岡 美香

神奈川県 健康医療局 保健医療部 健康危機・感染症対策課



感染症危機は私たちの社会において、予測不可能に発生するものということをもっと体験をいたしました。その時々で迅速かつ適切な対応が求められるということを感じております。多くの方と意見交換をさせていただいて、ネットワーク作りが出来ますことを大変楽しみにしております。

開会式の様子

本研修に携わる先生方が、研修生に向けた言葉を語りました。

厚生労働省 健康・生活衛生局
感染症対策部 部長
鷲見学先生

組織の意思決定や関係機関との調整等に必要なリーダーシップやマネジメント、コミュニケーションなどの、感染症危機時に必要な分野横断的な能力や知識を、ぜひ学んでいただきたいと思います。

国立健康危機管理研究機構
副理事長
脇田隆字先生

地域での感染症ネットワークの形成は、今後の感染症対策において非常に重要な役割を果たすと考えております。

国立健康危機管理研究機構
理事長
國土典宏先生

本研修で学んだ内容をご自身の自治体に持ち帰っていただき、地域の感染症危機管理対応能力の向上に寄与していただくことを切に願っております。

全国保健所長会 会長 /
福岡県久留米市保健所 所長
藤田利枝先生

健康危機時にはコミュニケーション力が非常に重要になりますので、研修全体を通して積極的に意見を述べ、質問をして、議論を交わして、研修を満喫し、人脈を広げていただきたいと思います。

国立健康危機管理研究機構
国立国際医療センター
国際感染症センター長
大曲貴夫先生

実習・OJTの中ではパートナーの業務内容を知ったり、技術的な内容を知るといことも非常に重要なので、色々なパートナーの方々はどうやって動かれているのかというのは非常に参考になると思っています。



厚生労働省 健康・生活衛生局
感染症対策部 部長
鷲見学先生



国立健康危機管理研究機構
理事長
國土典宏先生



国立健康危機管理研究機構
副理事長
脇田隆字先生



国立健康危機管理研究機構
国立国際医療センター
国際感染症センター長
大曲貴夫先生



全国保健所長会 会長 /
福岡県久留米市保健所 所長
藤田利枝先生



研修生と本研修に携わる先生方が、開会式会場にて集合写真を撮影しました。



感染症危機管理対応を行う地域のリーダーシップ人材育成のための
感染症危機管理リーダーシップ研修

厚生労働省委託事業: 感染症危機管理リーダーシップ人材育成事業

